



生瀬

なまぜ

歴史のわがまち



第377号
発行日：令和7年3月1日
生瀬地域コミュニティ協議会
宮っ子編集部：編集・発行
〒669-1102
西宮市生瀬町2-20-22(生瀬市民館内)
☎ 0797-86-5030

「ふるさとのかかし親の会」
会長・岡上正人さんによる奥播磨かかしの里での地域づくり活動についての講演が、昨年11月30日に生瀬市民館でありました。

昭和30（1955）年当時、住人が150人いた岡上さんの故郷である村は、40年以上



温和な講演。岡上正人さん

＜講演会＞
— かかして村おこし —
講師：ふるさとのかかし親の会 岡上 正人氏



かかしの里で来客をお出迎え



後ろで3体のかかしも参加。岡上さんの講演を応援しました

訪れる村づくり活動をしています。集落内にはリヤカーを押ししているかかし、椅子に座っているかかし、話をしているかかしなど130体余りのかかしをジオラマ風に展示し、さ

も前に最後の子どもが生まれて以降、人口は減る一方で、現在は高齢者中心の10人のみが暮らしている姫路市安富町関地区です。岡上さんは、その村で人間そっくりの「かかし」を置いて「ふるさと風景」を再現し、多くの観光客が



ティラノサウルスが歩き回る収穫祭

岡上さんは、都市住民が田舎の生活を楽しみながら、村人と共に集落の維持と活性化に関わる活動を目指していきたいと抱負を語っています。

（広報）

らに230体を淡路島の国営明石海峡公園や中国自動車道名塩サービスエリアなどに貸し出しています。生瀬地域もこの講演会を機に、3体のかかしを借りています。

奥播磨かかしの里では、各種イベントを通して他地域との交流促進を図っています。昨年11月24日には「収穫祭」が催され、野菜の即売りやコンサートなども行われ、また、多数の恐竜が勢ぞろいし、にぎやかな催しとなりました。



心のやすらぎを

医療法人社団 緑水会

〒669-1101 西宮市塩瀬町生瀬1281番地の5
<http://www.ryokusukai.or.jp>

北摂中央病院（医療療養型病院）	Tel. 0797-84-8281
北摂中央病院 通所リハビリテーション	Tel. 0797-84-8335
介護老人保健施設 シルバーハウス	Tel. 0797-85-8591
訪問看護ステーション みどり	Tel. 0797-85-8611
居宅介護支援事業所	Tel. 0797-84-2061
西宮市北部在宅療養相談支援センター	

広告



山根内科クリニック

☎(0797)69-0360

JR生瀬駅前コープ2F 予約診療可(受付)

西宮市生瀬町2-2-2

<p style="text-align: center; margin: 0;">診療時間</p> <p style="text-align: center; margin: 0;">午前9:00～12:00 午後4:30～ 6:30</p>	<p style="text-align: center; margin: 0;">休診日</p> <p style="text-align: center; margin: 0;">日曜日・祝祭日 木曜日・土曜日午後</p>
--	---

※往診ご希望の方は、ご相談ください。

広告

第28回「宮っ子ウォーキング」“わがまちを知る”
～生瀬地域より13人が参加～

す。初めは、たくさんの人と一緒に歩きました。甲子園浜自然環境センターでミニミニ水族館を見て、甲子園浜に出ました。しばらく堤防の上をキラキラと輝く海を眺めなが

今回で28回目となる「宮っ子ウォーキング」わがまちを知るが、昨年12月1日に西宮コミュニティ協会と西宮市の共催で開催されました。スタートは阪神甲子園駅前広場で、ゴールは阪神甲子園球場にほど近い、閑静な住宅地の中にある八ツ松公園でした。コースは健脚コース、一般コース、ファミリーコースの3通りで896人が参加しました。生瀬地域からの参加者は例年の2倍となる13人。うち5人はスタッフで、ウォーキング参加の8人は一般コースを選びました。10時10分ごろにスタート、最初のチェックポイントとなる甲子園浜自然環境センターへ向かいました。約7kmコースで



生瀬地域参加者のゴールを待つスタッフ

ら東に向かって歩きました。二つ目のポイントは武庫川ランプ下児童公園です。阪神高速道路のループ橋の真下にありました。三つ目のポイントは岡太神社です。岡太神社は鳴尾地域最古の神社で、別名「おかし宮」とも呼ばれています。その後は、西へ西へと歩き、11時20分ごろにゴールしました。ゴール会場の公園では、くじをひいて景品をもらい、文中学校和太鼓部の演奏を聞き、生瀬地域からの粗品ももらいました。ウォーキングでたくさんの人に出会い、お世話になった1日。知らなかった地域を知ることでもできました。来年度は、さらに多くの生瀬地域の人に参加してもらいたいと思います。(広報)

わがまち生瀬②
— 鉄道 —



昭和39年の生瀬駅。大阪行き通勤列車が見えます



右端の建物が駅舎。ホームへは線路を渡って行きます

日本の鉄道は、明治5(1872)年の新橋ー横浜間の開通を第一歩として、明治末期までに、ほぼ全国の幹線網が整備されました。生瀬に鉄道が開通したのは、明治31年6月8日。駅名は「有馬口」で、営業したのは私営の阪鶴鉄道でした。宿駅として繁栄を極めた生瀬も、明治20年の駅伝取締所の廃止を最後に宿場としての使命を終えました。しかしながら、鉄道の開通は生瀬を活性化させる新たな契機となり、特に京阪神方面からの有馬温泉入湯者への玄関口となり、駅前には人力車帳場やかごも常駐しました。阪鶴鉄道はその後、明治40年に国有鉄道となり、現在のJR福知山線となりました。近年になって周辺の開発が進み、三田・篠山方面からの通勤客の増加により複線電化の機運が高まり、昭和48(1973)年2月に福知山線複線電化の構想がテレビや新聞などで報道されました。地元自治会も西宮市や大阪鉄道管理局などに働きかけ、その実現に向けて努力しました。複線電化により、昭和61年2月に生瀬駅の駅舎新築移転が行われ、7月に複線化が完了すると、11月1日には待望の電車が運行されました。〔生瀬の歴史』『生瀬の現代史〕

徳山土木株式会社
TOKUYAMA Adoboku
住みよい街づくり、それが私たちの使命です
国土交通省を始め、兵庫県、市役所等の官公庁や民間企業から発注いただいた土木工事を中心に事業を展開しております。
西宮市生瀬東町2-16 TEL: 0797-84-1023 FAX: 0797-84-1023
広告

“” きむら 歯科医院
一般歯科・小児歯科・口腔外科・矯正歯科
診療時間(月～土) 9:30～12:30 14:30～19:00(土曜17:00迄)
休診日 日曜・祝日 急患随時 在宅診療可
〒669-1104 西宮市生瀬武庫川町2 セルヴィオ4番館207号
TEL&FAX 0797-85-8400
広告

参加者が二つになり楽しんだ「科学実験教室」
(サーパスフェスティバル)

サーパス自治会では毎年、自治会員の交流の場としてサーパスフェスティバルを開催しています。今回は、子どもたちも楽しめる「科学実験教室」をメイン企画として実施しました。

初めは、大阪市立科学館の展示解説スタッフ・秦豊吉さんによる「光と色の三原色」の実験です。秦さん手作りの実験装置で光と色をそれぞれ混合したときの見え方の違いを知り、色の不思議の世界を体感しました。

続いて、高等学校理科教員・森知史さんが「アイスクリームをつくろう」「アルミ缶をペシヤンこにしよう」「ゴム風船のふしぎ」「紫キャベツを使った酸性・アルカリ性のふ



手作りの三原色混合マシンを使って光と色の三原色を説明する秦さん



身近な材料を用いた科学の不思議の数々を紹介する森さん

しぎ」「カラフルな焼きそばをつくろう」「果物電池をつくろう」と6種類の実験を紹介しました。子どもたちは、生クリームと牛乳と砂糖を入れた容器を、氷と食塩の寒剤で冷やしながら動かすとアイスクリームが出来上がって大喜び。また、加熱したキャップ付きアルミ缶を冷却すると缶が音を立ててつぶれる実験や、亜鉛板と銅板とレモンを使って電子オルゴールを鳴動させる実験など、参加者は身近な材料を用いた科学の不思議の数々を楽しみました。

最後にビンゴ大会があり、今年のサーパスフェスティバルも大盛況のうちに終了しました。

(サーパス編集委員 中西哲也)

生瀬の自然20

蛇 穴を出す
森林インストラクター 太田 昌子

今年(己年)は、お正月から蛇が人気ですね。タイトルは春の季語で「へび あなをいず」と読みます。近頃は蛇を見かけることも減りましたが、皆さんはいかがでしょう。

関西で見かける蛇は8種類です。畑の近くにはカエルやネズミを餌とするヤマカガシ、ニホンマムシ、ヒバカリ、林の近くではジムグリ、シロマダラ、湿気のある場所にタカチホヘビ、いろいろな所にいるのがアオダイショウとシマヘビといわれています。生瀬水路でスイスイ泳ぐシマヘビと並んで散歩したことは、私にとっては楽しい思い出です。

生瀬皇太神社の近くで、タカチホヘビと出会ったこともありました。

さて、昔から蛇は神様の使いといわれ、大切にされてきましたが、実際はどうでしょう。蛇を見るとギョーと悲鳴を上げ嫌悪感を持つ人が多いです。蛇は非常に臆病で合理的な生



【もしも蛇にかまれたら】
蛇毒ですぐに命を落とすことはありません。まずは落ちていて、蛇の姿を記録し、速やかに救急に連絡しましょう。または、毒蛇110番(ジャパン・スネークセンター) ☎0277・78・5193)に相談を。

蛇穴を出て人間を

恐れけり

正岡 子規

ご葬儀 (お花の祭壇)

総合葬祭

(株) 真まこと心

宝塚市口谷西1丁目20-6

家族葬儀・・・ご相談下さい。

☎0120-0983-42

☎0797-78-9475

生前見積もり承ります。・・・(祭壇費用より1割サービスいたします)

広告

ABCデイサービス

粹き生き。

エービーシーケアセンター

・居宅介護支援事業所・訪問介護事業所
・福祉用具事業所・住宅改修

エービーシー訪問介護ステーション

株式会社 ABC 医療

西宮市生瀬2丁目8-14

TEL 0120-153-117

広告



ビデオを見ながら、懸命に振り付けを覚えるきずな会の皆さん

西宮生き生き体操に取り組んで早や11年。体を動かす毎週火曜日が楽しみという人も増えました。さらに健康に良く楽しい取り組みを探していたところ、テレビで筋トレ・脳トレ「リバイバルダンス」を知りました。これは、歌手の安室奈美恵さんやSAMAPの振付師兼ダンサーであるSAMさんが、自身の高齢の母親の病気をきっかけに、ダンスの力で高齢期の人の役に立ちたいという目的(病気予防など)で発案したものです。認知症の専門医や理学療法士の監修の下、SAMさんが所属するTRF

一緒にいかが？
脳と体を元気にする新しい健康ダンス始めました！
東部きずな会



ちょっと分かってきたよ！歌も自然に口から出て、楽しい！

の2人のダンサーと共に考案しました。昭和や平成のヒット曲に合わせて高齢者も楽しみながら踊れます。振り付けを覚えたり、懐かしい音楽に合わせて体を動かしたりすることは脳への刺激となります。思い出も再生しながら、脳と体を元気にするダンスです。振りには間違えても、楽しくできれば大丈夫。
「リバイバルダンス」は惣川集会所で始めたばかりですが、参加者からは「普段使わない部位も含めて、ゆっくりだけど全身を動かすので汗びつしより！」との声。
これからできれば、月2回は開催したいと思います。

(広報)

【3・4月の催し案内】

生瀬講座

★講座「認知機能を高めよう！」

～頭と体の

にこにこエクササイズ～

日時 3月14日(金)10:00～11:30

講師 石原健司 氏

(ライフキネティック)

公認パーソナルコーチ)

会場 生瀬市民館 ※申込不要

生瀬市民館 ☎86・5030

生瀬よちよち広場

★「子どもの心と絵本」

日時 3月18日(火)10:30～11:30

要申し込み 塩瀬児童センター

会場 生瀬市民館

塩瀬児童センター ☎61・1710

北部図書館

【おはなし会】※未就学児は保護者同伴

★「0～2歳児向けおはなし会」

日時 毎月第2木曜日 11:00～

場所 塩瀬児童センター

定員 先着15組

★「幼児～小学生向けおはなし会」

日時 毎週日曜日 11:00～

場所 図書館ロビー

定員 先着12人

☎61・1706

※西宮市に気象警報が発表された場合は中止します。



切り絵「生瀬皇太神社」
制作者:鈴木 房子
(花の峯切り絵サークル)



切り絵「松本城」
制作者:豊田 良三
(花の峯切り絵サークル)

編集後記

青峯道路から見る裏六甲の山々が、冬の装いを解くのはまだまだ先のように。しかし、ふと道端に目を向けると、そこにははかすかに春の訪れを感じさせる生命の息吹が感じとれます。

さて、古くから摂津と丹波を結ぶ街道として栄えてきたわが町・生瀬は、生瀬皇太神社や浄橋寺をはじめとする歴史的建造物を有し、いにしへの町並みを今にとどめています。

1年足らず編集委員として関わってきて、地域情報誌として、この地域の人々の活動と生活に役立つ情報を収集する難しさを痛感しました。長く続いた先人の苦勞がしのべられます。地道な地域情報誌の出版が、その地域の人々の生活を守り、文化を守ることにつながらなくてはならないものと分かりました。

(花の峯編集委員 木村 勝三)